

船迫中学校

学校だより 第5号  
平成 26年6月18日

そつ たく  
**啐 啄**

そつ  
啐は殻の中で雛が突つく音、  
たく  
啄は母鶏が殻を噛み破ること。  
またと得難い良い時期を意味する。  
HP <http://www.funabasama-jhs.shibata-town.ed.jp>

# 走った！飛んだ！投げた！郡陸上大会 6月13日（金） ～学校対抗 男子6位 女子4位～

雨天続きで、練習が十分にできなかった今大会、本番の天気も危ぶまれました。しかしながら、当日は晴れ、気持ちの良い風がそよぐ絶好の大会日和になりました。選手各自は良いコンディションの中、全力を尽くして頑張りました。応援も、応援団を中心に大きな声を上げ、選手を励ましていました。今年の応援団は、練習の時から気合いが入っており、「やる気」が感じられる応援でした。選手は、この応援の風も受けながら精一杯力を発揮していました。



## 【男子】

1年100m	第4位	佐藤くん
	第6位	星くん
3年100m	第3位	大沼くん
400m	第5位	千葉くん
1年1500m	第7位	米田くん
	第8位	鈴木くん
共通3000m	第1位	石居くん
共通110mH	第7位	相澤くん
低学年400mR	第4位	安藤くん 佐藤くん
		星くん 千葉くん
400mR	第6位	高梨くん 佐藤くん
		一條くん 大沼くん
砲丸投	第3位	水戸くん
	第6位	柴崎くん

## 【女子】

1年100m	第1位	高橋さん
	第2位	小室さん
2年100m	第3位	村上さん
	第8位	齋藤さん
3年100m	第3位	高橋さん
	第6位	中山さん
200m	第7位	渡辺さん
110mH	第5位	三浦さん
低学年400mR	第2位	小室さん 高橋さん
		齋藤さん 村上さん
400mR	第5位	中山さん 高橋さん
		大坂さん 三浦さん
走幅跳	第5位	駒板さん
走高跳	第2位	祖父江さん



# 3V絆プロジェクト 文部科学省HP掲載！

文部科学省では、平成23年度より全国の小中学校から「人権教育に関する特色ある実践事例」を集め、ホームページに掲載してきています。平成25年度の宮城県の実践事例として、本校の東日本大震災の被災地支援活動である「3V絆プロジェクト」が該当事例であるとの推薦を宮城県教育委員会から受けました。そしてこの度、文部科学省のホームページに掲載されました。内容を見てもこの実践は数多くの協力をいただいで実施していることがわかります。ぜひ、ご覧になってみてください。（「文部科学省人権教育」で検索してください。）

なお、今年度も9月に2年生で「3V絆プロジェクト」を実施する予定です。



勤務。生徒が6年生だったときの担任でもある。）に被災当時のようすを聞く。

- ・見学前に、近くに建立された慰霊碑前で鎮魂の式を行う。
- ・磯区区长さんから、津波体験と現在の復興のようすなどを話していただく。
- ・仮設住宅の環境美化のためのボランティア活動を行う。
- ・文化祭（10月19日）に仮設住宅の方を招待し、交流を深める。

ウ) 活動資金の調達

活動内容が具体化したところで、資金の協力をNPO法人に依頼しました。応募後、活動内容が採用され、交通費や活動のための道具の購入のめどが立ちました。さらに、本校の活動を知った柴田町の有志の方々から資金提供の話がありご寄付いただきました。また、ラベンダーの植え替え作業は、学校支援ボランティアの方に現地までご足労願ひ、直接生徒の指導に当たっていただきました。



仮設住宅の窓ふきをする  
船迫中学校の生徒

このようにして、多方面の方の協力をいただきながら、無事に被災地支援活動を行うことができました。

②山元町の方々を文化祭に招待しよう（実施日：平成25年10月19日）

ア) 文化祭への招待を計画した経緯

今年度の被災地支援活動を計画するに当たり、今後は支援対象を変えずに継続して実施することを校内で確認しました。そこで、磯区の方々や生徒の交流を深めることも絆を強くする大切なことだと考えました。また、以前、避難生活を送られていた町を再び訪れ、そこで学ぶ中学生の活動を見ていただくことは被災された方々を元気づけることになるのではと考え、本校の文化祭への招待を計画しました。

イ) 文化祭での交流のための準備

実施までの準備として、山元町教育委員会にお知らせするとともに、磯区区长さんと仮設住宅の代表の方に招待状（生徒会長からの手紙）と参加申込書を全戸に配布していただきました。送迎のための輸送費等については、柴田町の有志の方々からの寄付で賄いました。さらに、磯区の方々から避難生活を送っていた保養施設を再び訪れたいとの希望がありましたので、その趣旨を柴田町教育委員会に伝えたところ、全面的な協力をいただけることになりました。

ウ) 文化祭当日の活動

当日は、生徒が手作りしたラベンダーのにおい袋の贈呈、7月の被災地支援活動報告の発表、吹奏楽部の演奏、本校生徒による生徒作



文化祭で生徒製作のラベンダーのにおい袋を贈る

文部科学省HPより

## 水上さんラベンダー挿し木授業

2年前からフラワースクール事業でラベンダーの育成に協力していただいている水上さんに、今年も技術の授業で1年生にラベンダーの挿し木の授業をお手伝いしていただきました。このラベンダーは、学校の緑化に生かすとともに、「3V絆プロジェクト」の被災地への贈り物として活用されています。

なお、水上さんは長年の学校教育への協力が認められ、宮城県教育委員会より教育委員会協働教育推進功績表彰を受け、感謝状が授与されています。



水上さん